

「いま」を読み解く

防災教育の現場から

～女性の声は何を変えてきたのか～

この講座は「多様な人でつくる、これからの防災～もしもの避難生活と備え～」(T-4)と連携した講座です。

日時

8/22 土 10:30～12:00

会場

イーブルなごや ホール (定員:350人)

講師

名古屋市港防災センター 防災教育アドバイザー

近藤 ひろ子さん

元愛知県内の教員。教員在職中、文部科学省の研究委託を受け「『命の学習』としての『防災学習』」の研究を推進。JICA(独立行政法人 国際協力機構)防災教育担当専門家として海外での防災教育支援活動にも携わる。

教員退職後は、名古屋大学減災連携研究センターでの勤務を経て、現在は名古屋市港防災センターに在籍している。「なごやっ子 防災ノート」監修の他、「文部科学省 学校安全総合支援事業」等にも関わる。自治体等の研修会講師の他、教育関係者やPTA向け、児童・生徒向けなどの講演も行っている。



要約筆記・手話通訳つき

《託児の申込み》

開催日に満1歳から小学校入学前までのお子さんが対象。託児実費40円が必要です。電話(052-331-5288)にて実施日の1週間前(締切日は17:00)までに先着順で受け付けます。



託児20人

<お問い合わせ先>

イーブルなごや

(名古屋市 男女平等参画推進センター・女性会館)

TEL:(052)331-5288 FAX:(052)322-9458

開館時間9:00～21:00(日曜・祝休日は～17:00)

ホームページ <https://e-able-nagoya.jp/>

※講座の中止及び・日程・内容・講師が変更になる場合があります。ご了承ください。
※傷害保険等の設定をしておりません。必要な方は各自でご加入ください。
※発熱などの症状がある方、体調不良の方は受講をご遠慮ください。



イーブルなごや

〒460-0015 名古屋市中区大井町7-25

●地下鉄

名城線「東別院」下車1番出口から東へ徒歩3分

●市バス

金山26系統または昭和巡回系統「大井町」バス停前